

令和6年度石油コンビナート等における自衛防災組織の技能コンテストに参加します。

【横浜市消防局保安課危険物保安係による訓練指導開始！】

総務省消防庁主催のこのコンテストは石油コンビナート等における自衛防災組織の技能及び士気の向上をもって石油コンビナート等の防災体制の充実強化を図ることを目的とし、平成26年から行われており、今大会で11回目の開催となります。

弊社は横浜市代表として、3年に一度このコンテストに参加し、平成30年度と令和3年度には最優秀賞を受賞し、令和6年度は前人未達の3連覇（出場していない年を除く）に挑みます。

活動内容は石油タンク火災を想定したもので、中隊長1名が大型化学高所放水車（以下、大化高）小隊4名と泡原液搬送車（以下、原搬）小隊2名の計7名で2台の消防車を使用した消防活動の安全・確実・迅速性が審査されます。各隊員が連携して大化高のアウトリガー・ジャッキの展張補助を行い、大化高からホースを延長して屋外給水栓に繋いで給水し、放水塔を45度旋回、高さ20mから放水をします。原搬は大化高にホースを繋いで消火薬液を送る模擬操作を行います。以上の一連のタンク火災に対する消火訓練が総務省消防庁の職員に現地及びビデオ審査されます。

5月下旬より、株式会社 JERA 横浜火力発電所様に訓練場所を提供していただき、横浜市消防局保安課による訓練指導が開始されました。指導内容は消防車両の運用要領、指揮者の指揮要領、隊員のホース延長要領、資機材の取扱い要領などです。

今年度の審査日程は現在調整中ではありますが、7月上旬から9月下旬が本番になる見込みです。出場メンバーは新人とベテランのバランスの取れたチーム編成で、社内全体でチーム一丸となり訓練に取り組んでいます。各社構成事業所の皆様には良い結果をご報告できるように尽力して参ります。



担当 小田 巖成

有事の際はご一報を！

当消防隊は365日24時間、万全の態勢で出場可能です。

神奈川県横浜市鶴見区大黒町18-28

045-502-8882

045-502-8884